

二〇二三年度法科大学院入学試験問題

小論文

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙は一枚配付します。
- III 解答にあたっては、黒インクのボールペンまたは万年筆のいずれかを使用してください（ただし、インクがプラスチック製消しゴムで消せないものに限ります）。それ以外で解答用紙に記入した場合は、無効とします。また、解答用紙欄外へ記入されているものは採点の対象としません。
- IV 解答を訂正するときは、訂正部分が数行にわたる場合は斜線で、一行の場合には横線で消して、その次のマス目から書き直してください（余白には書かないで下さい）。修正液・修正テープを使用してはいけません。
- V 解答は横書きで記入してください。
- VI 試験時間は六〇分です。
- VII 問題は十ページで一問です。

問題 次の【資料1】及び【資料2】を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

【資料1】

著作物の関係上、本文については、ホームページ上での公開および印刷物での配布は行つておりません。

【資料2】

〔出口治明「自分の頭で考える日本の論點」（幻冬舎新書）より〕

著作物の関係上、本文については、ホームページ上での公開および印刷物での配布は行つておりません。

〔ユヴァル・ノア・ハラリ／柴田裕之訳「21 Lessons - 21世紀の人類のための21の思考」（河出書房新社）より〕

〔問〕【資料1】を読み、（1）筆者の移民・難民の受け入れに関する結論とその論拠をまとめ、（2）【資料2】を参考として、これについて批判的見地から検討したうえで、（3）移民・難民の受け入れに関するあなたの見解について結論と論拠を簡潔に示しなさい。（800字以内）